



やなぎ美智子からののお便り

メールアドレス：kangoshi03@outlook.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

**原発いらない！
フクシマを忘れない
再生可能エネルギー社会
を！**

**3.11さよなら原発
被災者支援市川パレード**



下総中山駅アピール行動参加者のみなさんと

2011年3月11日に発生した東日本大震災・福島第一原子力発電所事故による死者・行方不明者は22,228名です。

地震発生時刻の14時46分に、犠牲者を悼み、1分間の黙祷をしました。

私の持参フラカード→

東日本大震災から14年が経ちました。政府は「復興は着実に進んでいる」としています。しかし、いまだに避難生活を余儀なくされている人は、27,615人います。政府は、原発事故への反省もなく、被害者への賠償責任もとらず、「原発は重要なベースロード電源」と原発再稼働に前のめりです。「フクシマを忘れるな」と市内の主要5駅で、アピール行動が行われました。

私の故郷にある
柏崎刈羽原発の再稼働
はんたい！



千葉県知事選挙の結果について (要約)

憲法がいきる明るい千葉県をつくる会

16日投開票の千葉県知事選挙で、小倉正行候補（日本共産党推薦）は、14万435票を獲得し健闘しましたが、当選には至りませんでした。ご支持、ご支援をいただいたみなさんに心から感謝を申し上げます。

小倉候補は、水道料金20%値上げ中止を訴え続けました。県民のくらしや経営、命に関わる水道料金を値上げするのか、安価で安定的に供給するのか、賛成か反対かを問う「住民投票型」の選挙として、多くのマスコミからも注目され「水道料金値上げ」が一大争点となりました。物価高騰、社会福祉切り下げのもとで、

開票結果
(開票率100%)

小倉正行
140,435票
得票率8.6%

くまがい俊人
1,404,905票
得票率85.9%

県民のくらし、経営を守る政治が本当に大事になっていきます。「明るい会」は引き続き水道料金値上げ中止を求めていきます。同時に、大型開発優先、県民の福祉・医療・教育あとまわしの政治にストップをかけ、県民本位の県政の実現に、県民のみなさんと、力をあわせてがんばります。

無料法律相談 4月8日 (火) 5月13日 (火)

相談時間は一人30分 相談を希望される方は事前予約が必要です。
場所・時間は予約時にお知らせします。
市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047-334-1111 (内線 18220)



介護保険事業について

特別養護老人ホームの利用状況について

【問】特養ホームの施設数や定員、利用率、要介護度別利用者数、待機者数の状況を伺う。

【答】本年1月1日現在、特養ホームは18施設、定員は1710人、利用率は約90%、要介護1が14人、2が55人、3が527人、4が598人、5が407人で合計1601人です。待機者は160人です。

【要望】特養ホームを整備し、早期に待機者をゼロにしてください。



訪問介護の利用状況について

【問】訪問介護の事業者数と利用者数を伺う。

【答】本年1月1日現在、訪問介護事業所は83事業所、要介護1が988人、2が1198人、3が855人、4が570人、5が546人、合計4157人が利用

【要望】昨年、訪問介護基本報酬が2.3%引き下げられ

ました。介護報酬は訪問介護事業所の基本的な収入源です。10%の事業所が、引き下げを補う制度の活用が出来ていません。制度の有効活用を促してください。

通所介護の利用状況について

【問】通所介護の事業所数、定員数、利用者数を伺う。

【答】本年1月1日現在、通所介護事業所は115事業所、1日の定員数は約2300人、1か月の利用者数は5195人です。

令和元年度から現在までに5事業所減少、報酬改定時点から1事業所減少しています。

【要望】減少した要因や背景、その影響を市として調査・分析し、通所介護事業を支援してください。

JR下総中山駅南口バリアフリー化について

本市・船橋市・JR東日本の3者協議について

【問】これまでの3者協議の状況について伺う。

【答】県内自治体等で構成され、JR東日本への要望活動などを行う「千葉県JR線複雑化等促進期成同盟」において、平成22年度から船橋市が、スロープまたはエレベーターによる段差解消を要望しています。本市も、船橋市と連携して要望を行っています。段差の解消とともに、南口から北口へ行き来できる南北通路の新設など、船橋市と共にJR東日本へ要望しています。現時点でJR東日本からの回答はありません。

【要望】様々な努力をしているとのことだが、それが目に見えず、結果も伴っていないので、疑心暗鬼に陥ってしまします。市のホームページに専用ページを作ってください。これまでの検討経緯や、JR東日本との協議日程や内容を公表して、広く市民に周知してください。



6段の階段!!

船橋市との連携について

【問】船橋市と、どのように連携を図っているのか伺う。

【答】JR下総中山駅は、船橋市に所在しているため、JR東日本との窓口は船橋市ですが、寄せられた要望は両市で共有しています。

【要望】本市が船橋市に協力するとのスタンスではなく、両市ともに主体性をもって取りくんできてください。

南北通路の整備のための予算計上する考えについて

【問】現在まで、バリアフリー化実現に向けた具体的な調査はされていますか。南北通路の整備に関する予算計上する考えはないのか伺う。

【答】土地所有者であるJR東日本と、船橋市で方向性が決まってから考えるべきで、現時点で本市において南北通路の整備に関する予算計上は考えていません。

【要望】「JR下総中山駅南口のバリアフリー化早期実現をめざす会」等の住民・利用者からの長年の要求に応え、早期に実現してください。

地域公共交通機関に関する市の認識について

京成バスシステムの柏井線の現状について

JR下総中山駅と市営霊園、保健医療福祉センターを結ぶ、京成バス柏井線は、令和5年10月に減便されてから、利用者から様々な苦情が寄せられています。市からは「事業者に要望を伝えている」と答弁がありました。

市内北部地域におけるタクシーの利用について

大町や北国分地域の市民から、松戸のタクシーが利用できないのかと声が寄せられています。市川市はタクシー営業の京葉交通圏に属しています。市からは「交通圏の制約についての周知方法を京葉タクシー協会に相談する」と答弁がありました。